

●2019年度上期 産業保健研修会（産業医以外の産業保健スタッフ向けと同時開催） ★研修時間にご注意ください

開催日 時 間	(曜)	研修会テーマ 内 容	講 師 所属・役職・資格等 定員 / 認定研修
4月17日 14:30-16:30	水	カウンセリング(リスニング)の基本的考え方 カウンセリング(リスニング)についてはその方法等により種々の理論 があります。しかし、ここではカウンセリング(リスニング)について特 定の理論に依拠することなく、その基本的考え方及び方法を具体的 に解説します。(産業医・スタッフ同時開催)	竹内 登規夫 愛知教育大学名誉教授 28名
4月18日 ★13:30-16:30	木	労働基準法のあらまし 労働トラブル未然防止のための労働関係法を実例を交えて説明しま す。(産業医・スタッフ同時開催)	大西 洋一 社会保険労務士 28名
4月19日 14:30-16:30	金	熱中症の予防対策について 毎年、熱中症による労働災害が多発しています。職場における熱中 症予防対策等について解説します。	林 文代 当センター産業保健相談員(保健指導担当) 28名
4月25日 14:30-16:30	木	化学物質の有害性のリスクアセスメントの基本と事例について 化学物質の有害性のリスクアセスメントについて基本的な事項を説明 し、リスクの見積もり例とリスクの低減措置など、化学物質の有害性 のリスクアセスメントの実施例について紹介します。(産業医・スタッフ 同時開催)	村田 和弘 当センター産業保健相談員(労働衛生工学担当) 28名
4月26日 14:30-16:30	金	高齢労働者の健康管理について「健康な職場であるために」 定年延長や再雇用制度により高齢労働者が企業では多く雇用されて います。2019年4月から「働き方改革法」が順次施行されることにな り、高齢者の働き方もより取組みが必要となります。高齢労働者の特 徴や健康面での個人差を理解して産業保健スタッフが行う健康教育 の内容のひとつとして学ぶ機会としたいです。(女性に関する研究の その後に関してもお伝えします。)	茂木 順子 中部労災病院治療就労両立支援センター産業看護師 28名
5月13日 14:30-16:30	月	サルコペニア予防のための栄養指導について アミノ酸を含むタンパク質の適切な摂取と、サルコペニア肥満につい てなどを、説明させていただきます。	光部 浩史 中部労災病院治療就労両立支援センター管理栄養士 28名
5月14日 ★14:00-16:00	火	安全衛生委員会活性化への産業看護職の役割 安全衛生活動を活性化させるには、安全と健康について調査審議す る場である安全衛生委員会の活性化が欠かせません。そのために産 業看護職としてどのような役割をはたすべきか、ともに考えましょう。	河野 啓子 四日市看護医療大学名誉学長 28名
5月15日 14:30-16:30	水	人間関係論の起こりに寄与したホーソン工場の実験を基にしてメンタルヘルスについて考える 「内発的動機づけの大切さ」「家族関係の職場の生産性への影響」 「産業カウンセリングの大切さ」「インフォーマル(仲間)人間関係の大 切さ」等を明らかにしたホーソン工場の実験を詳細かつ分かりやすく 紹介するとともにメンタルヘルスについて考えます。	竹内 登規夫 愛知教育大学名誉教授 28名
5月16日 14:30-16:30	木	歯周病などの歯科疾患と生活習慣病との関連について 歯科疾患と生活習慣病は深く関連しています。今回は、歯周病と全身 の健康との関連と歯周病予防についてお話しします。(産業医・スタッ フ同時開催)	羽根 司人 当センター産業保健相談員(産業医学担当) 28名
5月21日 ★13:30-16:30	火	AEDを用いた心肺蘇生法の実践 AEDを用いて心肺蘇生法の訓練を行います。動きやすい服装で願 いします。身につくまで繰り返し行います。修了者には消防署から修 了証が発行されます。	津市中消防署救急救命士 津市中消防署 10名
5月22日 14:30-16:30	水	職場における転倒・腰痛予防対策 全国の休業災害の中で、第1位を占めている転倒による災害と職場 における腰痛予防対策について、労働衛生の三管理から対応を考察 します。(事例検討会)	寶 幸夫 中災防 腰痛予防労働衛生教育インストラクター 28名
5月23日 14:30-16:30	木	改正労働安全衛生法について 平成30年7月公布の改正労働安全衛生法について解説します。(産 業医・スタッフ同時開催)	局健康安全課長 三重労働局健康安全課 28名
5月24日 14:30-16:30	金	メンタルヘルスに使用される薬剤と事業所における感染対策 メンタルヘルスに使用される睡眠薬、抗不安薬、抗うつ薬について理 解を深め、従業員の労務管理の一助とすることを目標とします。イン フルエンザや感染性胃腸炎に対する感染対策の具体的な事例を解 説します。	片山 歳也 三重県病院薬剤師会理事 28名
5月27日 ★14:00-16:00	月	職場における腰痛の管理と運動療法 職場での腰痛予防と管理方法、簡単な運動の導入法などお話ししま す。また腰痛保有者の多くを占め、長期化したり再発を繰り返しやす いとされる非特異的腰痛について、対処法も含めお話しします。	中山 卓也 中部労災病院治療就労両立支援センター主任理学療法士 28名
5月29日 14:30-16:30	金	笑い学に基づく職場の人間関係 職場の人間関係を円滑にするための、笑い学に基づく笑い上手は生 き方上手の手法を学ぶ。	橋元 慶男 当センター産業保健相談員(カウンセリング担当) 28名

6月4日	火	作業環境測定の基本知識	浅野 保
14:30-16:30		作業環境測定の基本知識及び新しい動きについて説明します。簡易測定については当センターで保有している測定機器を用いて具体的に説明をする予定です。	当センター産業保健相談員(労働衛生工学担当) 28名
6月6日	木	職場のメンタルヘルス向上の取り組み	高木 二郎
★13:30-15:30		主に認知行動療法的アプローチについて説明します。(産業医・スタッフ同時開催)	当センター産業保健相談員(産業医学担当) 28名
6月7日	金	労働衛生の現状 労働衛生を取り巻く状況について解説します。	局健康安全課衛生専門官 三重労働局健康安全課 28名
6月11日	火	メンタルヘルスってどんな活動？	矢野 一郎
14:30-16:30		メンタルヘルス活動ってどんな活動でしょうか。カウンセラーとして様々な企業で活動を推進している中で、現在も「うつ病対策」と捉えられることが多々あります。そこで改めてメンタルヘルス活動のイロハを考察してみましょう。	当センター産業保健相談員(カウンセリング担当) 28名
6月12日	水	労働基準法のあらまし	大西 洋一
★13:30-16:30		労働トラブル未然防止のための労働関係法を実例を交えて説明します。(産業医・スタッフ同時開催)	社会保険労務士 28名
6月13日	木	労災補償制度について	局労災補償監察官
14:30-16:30		労災保険法における給付の概要等について。(産業医・スタッフ同時開催)	三重労働局労災補償課 28名
6月14日	金	働き方改革における法的問題	國田 武二郎
14:30-16:30		昨年の働き方改革に伴う関連の法規の成立で人事労務並びに産業保健スタッフはどのような点に留意しなければならないかを解説する。	弁護士 28名
6月18日	火	心の健康問題により休業した労働者の職場復帰支援の進め方	上住 津恵
14:30-16:30		メンタル疾患による休業者の対応に苦慮していませんか？「心の健康問題により休業した労働者の職場復帰支援の手引き」に沿って、事業者や産業保健スタッフが留意すべきポイント等、事例を交えてお話しします。	当センター産業保健専門職 28名
6月20日	木	職場での母性健康管理と妊娠・出産・育児休業等に関するハラスメント対策	局雇均室 担当官
14:30-16:30		女性労働者の妊娠期から出産後にかけての事業主が講ずべき措置や母性保護規定、さらには妊娠・出産・育児休業に関するハラスメント対策について解説します。(産業医・スタッフ同時開催)	三重労働局雇用環境・均等室 28名
7月3日	水	パワーハラスメントを考える	竹内 登規夫
14:30-16:30		今日大きな問題になっているパワーハラスメントについて、その定義や類型ならびに事例を紹介するとともに、パワーハラスメントの発生要因を考察します。その上に立って今後の対応策を考えます。(産業医・スタッフ同時開催)	愛知教育大学名誉教授 28名
7月5日	金	産業保健スタッフが知っておきたい国が支援する7つの最新キーワード&ツール①	石見 忠士
14:30-16:30		パワハラ法案、SNSカウンセリング、公認心理師、労働者の心身情報取扱指針などの最新情報の他、ストレスチェック実施後の職場環境改善に活用できる最新ツールなどを説明します。	こころの耳運営事務局長 28名
7月9日	火	ストレスチェックはどう活用すればいいの？	矢野 一郎
14:30-16:30		2015年に導入されたストレスチェック制度。「個人への結果の送付はしているものの、その後の活用は今一つ」ってことはないでしょうか。個人へのアプローチから組織への展開まで考察してみましょう。	当センター産業保健相談員(カウンセリング担当) 28名
7月10日	水	睡眠学に基づく快眠法 ストレスによる不眠を解消する睡眠メソッドを学ぶ。	橋元 慶男 当センター産業保健相談員(カウンセリング担当) 28名
7月11日	木	働きやすい職場環境の整備に向けてー働き方改革ー	局雇均室 担当官
14:30-16:30		働き方改革の観点から、労働者が働きやすい職場環境の整備に関してさまざまなアプローチを解説。働き方改革関連法についても触れていきます。(産業医・スタッフ同時開催)	三重労働局雇用環境・均等室 28名
7月19日	金	基礎から学ぶ福島・チェルノブイリ事故からみる核災害	木村 真三
14:30-16:30		福島第一原発事故がもたらした被害状況や事故現場で働く労働者等の健康面への影響はないのか。今さら聞けない放射線の基礎から原発事故までを分かりやすく説明し、事故から32年経過したチェルノブイリ原発の事故後を紹介する。(産業医・スタッフ同時開催)	獨協医科大学国際疫学研究室 福島分室長 28名
7月23日	火	職場のメンタルヘルス対策ー管理監督者教育ー	河合 加代子
14:30-16:30		上司になられた方、現在上司のお立場の方、部下とご自身を守り、良い関係をどうやって作っていくかについてお話しします。	当センター産業保健相談員(保健指導担当) 28名
7月24日	水	作業環境測定結果の見方と評価及び事後措置について	村田 和弘
14:30-16:30		作業環境測定結果報告書の見方と評価及び事後措置(リスク低減措置)、評価結果に係る関係法令、ばく露の指標としてのリスク見積もり時(リスクアセスメント、特殊健康診断等)の留意点について説明し、リスクの見積もりの事例について紹介します。(産業医・スタッフ同時開催)	当センター産業保健相談員(労働衛生工学担当) 28名

8月1日	木	YG性格検査・エゴグラム検査の実習と解説	竹内 登規夫
14:30-16:30		心理検査の中でも代表的な「YG性格検査」と「エゴグラム検査」を取り上げ、この両検査を実際に行っていただき、解釈法を学ぶとともに心の問題への適用について考えてみましょう。(産業医・スタッフ同時開催)	愛知教育大学名誉教授 28名
8月7日	水	労働基準法のあらまし	大西 洋一
★13:30-16:30		労働トラブル未然防止のための労働関係法を実例を交えて説明します。(産業医・スタッフ同時開催)	社会保険労務士 28名
8月22日	木	産業衛生における個人情報保護	笠島 茂
14:30-16:30		産業衛生における個人情報の取扱いとその守秘義務について考えます。(産業医・スタッフ同時開催)	三重大学大学院医学系研究科教授 28名
8月23日	金	アンガーマネジメント研修～イラッ、ムカッ、ブチの解消法～	山元 孝二
14:30-16:30		なんであんなに怒ってしまったのだろうか。怒りをみずから「管理」し、適切な問題解決コミュニケーションに結びつける心理技術を説明します。	三重県立こころの医療センター精神保健福祉士 28名
8月28日	水	労災事故発生の場合の対応について様々な具体的事例に基づく労災保険適用の解説	林 準之助
14:30-16:30		労災保険に加入しながら実際に労災事故が発生した場合にどう事業所が多くあるため。	特定社会保険労務士 28名
8月29日	木	発達障害の特性と雇用管理	障害者職業カウンセラー
14:30-16:30		発達障害の特性やそれらを踏まえた職場での対応のポイント、支援機関や制度の活用について解説します。	三重障害者職業センター 28名
9月3日	火	産業保健専門職としての文章の書き方	河野 啓子
★14:00-16:00		説得力のある文章(文書ではありません)を書くために心がけるべき基本について、紹介します。	四日市看護医療大学名誉学長 28名
9月6日	金	医療・産業現場における放射線被ばく対策	木村 真三
14:30-16:30		非破壊検査、医療現場、研究機関などあらゆる現場で起きる放射線事故を紹介。事故の予防と事故後の対策を考える。(産業医・スタッフ同時開催)	獨協医科大学国際疫学研究室 福島分室長 28名
9月10日	火	保護具の正しい選定と使用方法	浅野 保
14:30-16:30		安全衛生保護具は労働者を守る最後の砦であり、不適切な保護具や誤った使い方は災害の発生原因になる可能性があります。保護具を正しく選び・正しく使うために必要な基礎知識について説明します。	当センター産業保健相談員(労働衛生工学担当) 28名
9月11日	水	最新のアルコール科学—心身へのアルコールの影響について	猪野 亜朗
14:30-16:30		アルコールは、脳を含めた全身の臓器に影響することがますます鮮明になってきている。その結果、従来言われてきた「適正飲酒」という概念も疑問符がつき、対策を根本的に考え直す必要が生じている。この数年のアルコール科学の進歩を振り返りつつ、職場での対策を共に考えていきたい。(7月17日と同一内容です)(産業医・スタッフ同時開催)	当センター産業保健相談員(メンタルヘルス担当) 28名
9月18日	水	治療と仕事の両立支援～社員が治療を続けながら働くことができる環境整備を目指し	上住 津恵
14:30-16:30		企業は経営の観点からも、社員が治療を続けながら働くことができる環境を整備する必要があります。「事業所における治療と職業生活の両立支援のためのガイドライン」に沿って、その取り組み方についてお話します。	当センター産業保健専門職 28名
9月25日	水	産業保健スタッフによる職場巡視のポイント	後藤 義明
14:30-16:30		産業保健スタッフが、製造業を主とする工場や、事務所を職場巡視する際のポイントについて、事例を交えて解説します。	三重産業医会理事 28名
9月26日	木	受動喫煙防止対策と禁煙補助薬	片山 歳也
14:30-16:30		加熱式たばこ・電子たばこが市販され、新たな受動喫煙防止対策が必要になってきています。最近の話題と事例を交え、受動喫煙防止対策と禁煙補助薬について解説します。(産業医・スタッフ同時開催)	三重県病院薬剤師会理事 28名